



山口大学おもしろプロジェクト2025 7月



～今年度も「おもしろい！」8団体のプロジェクトが採択されました～

【通常】里山スマートチャレンジ（ひこぼしプロジェクト）

スマート農業に触れる体験や、大学周辺の環境保護活動と子どもたちへの啓発活動を通じて、持続可能な食農と自然環境へ貢献することを目的としています。昨年度の「おもしろプロジェクト2024」では、自動水やり装置を実装した小松菜栽培を行いました。また、長門市で小中学生を対象に「未来の農業体験会」を開催し、ドローン操縦体験、自動水やり装置の実演、プログラミング体験を実施しました。今年度は大学内外で畑を借り、スマート農業（作業軽減・データ分析）の実践に挑戦し、レタスやトマト、ダイコンや小松菜を栽培する予定です。また、吉田キャンパスの蓮池の水位のモニタリングを行い、蓮の開花の様子を含め大学内の自然の豊かさをwebカメラで発信します。

【通常】プロジェクトR（山口大学ロボット研究部）

ものづくりを楽しむ我々「山口大学ロボット研究部」で、高度な技術、発想が求められるロボットコンテスト「九州夏ロボコン」に出場し、協力して優勝を目指す。その過程を逐次撮影し、SNSにアップする。大会出場後、使用したロボットを地域のイベントで実際に操縦できる場を設け、触れてもらう。このロボット製作から実際にロボットに触れるまでをリアルタイムで公開することで、一連のイベントを見る人に臨場感をもって体験してもらう。この九州夏ロボコンへの出場を足掛かりとして、NHKロボコンへの出場を目指す。

【通常】ヤマグチみらい部活プロジェクト～安心してスポーツできる環境を山口に～（SIGMA）

昨年度の「おもしろプロジェクト2024」では、部活動地域移行を控えた中学生の不安解消と、野球仲間の構築を目的として、野球交流会（以下「交流会」）を開催し、参加者から高い満足度を得ましたが、参加した中学生や保護者の「野球をする場がなくなるのでは」、「仲間と続けられるのだろうか」といった不安感は依然として解消されず課題が残っていることを感じています。今年度は、部活動地域移行の準備期間の最終年度となっており、地域移行に遅れが見られる山口市では新たなスポーツ環境づくりが急務とされています。「大学生部活動指導員としてのモデルケース検証」、「交流会のようなスポーツ関連のイベント開催」、「スポーツをする放課後の居場所作り」、「クラブチームの設立」の4本柱を軸に活動します。

【通常】驚きと感動が詰まった、新しい“医食バーガー”プロジェクト（HEART BURGER）

私たちは医学生チームで、健康の鍵“短鎖脂肪酸”に着目し、アレルギーにも配慮した新しいハンバーガーを開発する。バーガーは、山口県産の食材を使い、食育や地域活性にも貢献し、地元イベントや学校での無料配布を通して、子どもから大人まで「美味しい」で心も体も笑顔にする、新しい食のカタチを届けます。

【通常】Just Be Farmers（新長州ファイブ）

「新長州ファイブ」は、宇部市で農作業を通して地域との交流を深める学生団体です。今年度は農地を2000m²に拡大しました。ハロウィンで使われる巨大かぼちゃの重量記録更新を目指し、「アトランティックジャイアント」という品種のかぼちゃを育てます。宇部市のイベントにかぼちゃを持ち込み、市民の皆さんと巨大カボチャに模様を掘るワークショップを開催し、アート作品として展示します。安全第一を徹底し、参加者全員が安心して取り組める活動を展開します。宇部市の魅力発信と地域活性化を図ります。

【Light】第1回「山大」運動会（With）

山口大学で学部対抗の運動会を開催します。山口大学には10の学部、学環があります。人数が少ない学部もあると思うので、そこは連合を組んでもらう形で7チームと社会人1チームの計8チームで、1チーム40名の計320名の参加者を募り、チームごとに3、4か月練習してもらいます。また、運営側は40名体制で対応します。競技の内容としては、リレー・綱引き・玉入れ・大縄・借り物競争といった運動会ならではの競技から、ドッジボール・バスケ・ジャガー（Withで行っているスポーツ）といった球技大会に近いスポーツまでしたいと思います。開催場所は、山口大学のグラウンド、体育館をお借りしたいと考えています。

【Light】ルート583（温泉入欲向上委員会）

山口県内の温泉施設を取材し、温泉の魅力を伝えるパンフレットと動画を作成します。特に湯田温泉の日帰り温泉施設に焦点をあて、学生に温泉を身近な存在として感じてもらうとともに、山口県の温泉の認知向上を目指します。パンフレットは日本人以外の方にも伝わるように、日本語版と英語版を作成し、大学や湯田温泉観光案内所に設置します。動画はこれまでの動画作成の経験を活かし、「分かりやすく、行きたくなる動画」をInstagramで発信します。

【特別認定】山口大学内の野良猫0プロジェクト～山大にゃんこ大作戦 フェーズ2～

（山大にゃんこ大作戦）

60匹以上にまで増えていたキャンパス内の野良猫は、TNR活動などにより現在25匹にまで落ち着き、適切に管理していけば減少が続く見通しだ。そして今、いまだ残るキャンパス内の猫トラブルの解消や、また野良猫が増えすぎる状況を繰り返さないために、この数年間の活動の継続、かつ学内全体で取り組むことが必要不可欠である。地域環境や動物福祉に関わる問題であり、みんなで話し合う交流会、給餌・掃除管理の実践、啓発活動などを通して、山口大学全体のリテラシー向上を図るとともに、学生の社会的スキル向上のための実践的な学びの場とする。

おもしろプロジェクトに関するお問い合わせは
自主活動ルームにて受け付けています